

2023 ゆきぶんだより



京都府立舞鶴支援学校
行永分校 10月号

「ドキドキ」「わくわく」を大切に！

副校長 堀江 嘉明

2学期に入り、早くも1か月が経ちました。記録的な「猛暑」もようやく緩み、秋の訪れを肌で感じるようになりました。行永分校の子どもたちも大きく体調を崩すことなく、日々の教育活動に熱心に取り組んでいます。京都府立舞鶴こども療育センターに入所、または国立病院機構舞鶴医療センターに入院する行永分校の子どもたちにとって、様々な外部講師の「特別授業」に加えて、医療（看護）職や教職を志向する大学生との「出会い」は、一人一人の感性に働きかけ、その心を高ぶらせ、自己成長を促す素晴らしい機会の一つとなっています。障害の特性に応じて、苦手意識があっても臆することなく「ドキドキ」「わくわく」を大切に、将来の社会的自立の基盤にしてほしいと願っています。

学校・アート・出会いプロジェクト

「みんなの色砂コレクション」

9月7日と21日に「こどもアトリエてくてく」より講師の方をお招きし、ワークショップ「みんなの色砂コレクション」を行いました。1回目は、色砂づくりです。好きな色絵の具を選んで、白い砂に混ぜ、振ったり、握ったりして色砂づくりを楽しみました。2回目は、作った色砂を瓶に詰めてコレクションしました。参観の保護者の方も一緒に参加していただき、世界に一つだけの素敵な色砂コレクションが出来上がりました。



実習生さん来校

教員を目指す学生さんが、行永分校で2日間実習を行いました。学生さんとの出会いに、ドキドキ、わくわくの子どもたち。短い期間でしたが、たくさんのかかわりの中で、笑顔で楽しい時間を過ごすことができました。



進路情報 4号

行永分校卒業生の近況

3月に行永分校中学部を卒業し、4月から高等部分教室で学習している生徒2名の近況をお知らせします。

生活単元学習では、学校祭に向けて、バラのポップリ作りをしています。バラの香りや感触を感じながら、意欲的に取り組んでいます。出来上がったポップリは、本校や分校の友達や先生にプレゼントする予定です。



お知らせ

10月の主な行事予定

17	火	参観・懇談会 13:20～
19	木	看護学生見学
26	木	校内作品展開始(～11/2まで)
31	火	田中彩子さんと子どもたちのつどい

アルミ缶回収に御協力を！

10月17日(火)は回収強化日です。また、校内作品展に来校の際にも、持参していただき、御協力いただけたらありがたいです。

